

# 山協ニュース

岩手県山岳協会  
第187号  
平成26年10月30日発行  
[long-distance.jp/sangaku/](http://long-distance.jp/sangaku/)

## 平成26年度岩登り講習会・研修会報告

報告：佐藤 誠

日 時 平成26年8月31日（日）

場 所 久慈市侍浜横沼展望台直下

参加者 千葉健吉（講師）千葉貴子（補助）小泉昌弘（指導員）

吉田克彦（一般）佐々木尚人（一般）以上盛岡山想会

菊池眞市（指導員）鎌田芳弘（一般）以上岩手アルペンローズ

久保賢治（一般）鬼川博昭（一般）以上高体連  
佐藤誠（指導員）

### 状況

久慈市侍浜はこの日、天候は晴れて青い海、青い空で穏やかで、時より遠くで大型船が往来したり漁船が作業したりとのどかでした。

9:30 北侍浜キャンプ場に参加者が集合して浄化センターに移動、駐車スペースに車を止めて横沼展望台に向かい狭いスペースを下るとゲレンデに到着。すでに講師の千葉さんがメインに左右各1本中央の上部は今年も蜂の巣があり危険、反対側に1本のトップロープがセットされておりました。挨拶した後、参加者は各自装備を付け登攀者と確保者との装備の確認・連結の確認をしてトップロープクライミングに入る。15m程の高さで左は垂壁にハング部分有り右はクラック有りで下では波音がしている。反対側はかなりの凹凸でしかも斜め、なかなか手ごわい。ルートファインディング、登り方や基本的なビレイの動作を教わりトライした。ルート取りに苦戦して長い時間取り付いていたり、ハング部分の核心部で耐え切れず落ちたり自然壁は是非に体験して欲しいです。最後に懸垂下降仕方に入り、全員尾根に上がりまずは自己確保、そして目標地に下降できるか（所持しているロープの長さ等）？支点の選定、支点の安全性、セットの仕方、下降方法の注意と下降開始時は慎重に等の説明が有り再度確認致しました。次に下降器の取り扱いとセットの仕方にバックアップのやり方はプルージックノットでやりました。片手でも出来る利点が有るからです。いよいよ下降開始です。ロープを信頼して下降速度や足の

運びに気を付ける、衝撃的な着地しない、必ず合図をする事等、実りある講習会となりました。

## 平成26年度 沢登り講習会

（夏油牛形山 ウシロ沢）

報告：土井 祐之（指導員）

今年度の沢登り講習会が夏油温泉から牛形山に突きげるウシロ沢で行われました。参加者は6名で、天気も良く大変有意義な講習会となりました。

6:30に夏油温泉駐車場で開講式を行い7:00に出発する。林道から山菜道路を経て7:30に入渓するとヘビとガマガエルが私たちを迎えてくれた。



7:50に最初の滝5m、  
8:20に8m、  
8m、5mの3段の滝を越えていく。9:00、  
7mの滝を微妙なバランスで抜

けていくとその上部に大きな雪渓が頭上まで張り出していた。昨年度はやはり雪が多かったのだ。

9:40に二俣に到達する。どちらも20mの立派な滝である。以前来たときは右俣脇の草付きを登り左俣に回り込んだが、今回は左俣を登った。出だしでやや緊張したが、中間のハーケンにランニングビレイを取り突破することができた。



二俣を登る頃から水が濁っていた。「何故？」と思っていたが、二俣上部で雪渓が崩壊して沢を塞いでいた。雪渓が運んだ土砂のために水が濁っていたのだ。この雪渓の割れ目を通過し、10mの滝。濡れた左側の壁を微妙なバランスで登る。

1本残地ハーケンにランニングビレイを取り右へのトラバースが緊張させられる。



12:00、  
周囲の景色が  
開け白子森が  
見える。そこ  
から快適なナ  
メ滝に行くは  
ずだったが、  
所々で流木、

倒木が沢を塞いでおり越えていくのに苦労させられる。  
昨年度の夏の大霖が原因だろうか？

右のガレ場を回り込み、最後の10mの滝はシャワークライミングとなり、気温も高いのでとても気持ちがよい。



小さな支流  
をたどってい  
くが、1本間  
違えてしまっ  
たのか、最後  
は30mほど  
ブッシュを漕  
ぐことになっ

てしまった。13:45に牛形と白子森の中間の登山道に到達。景色もよく気持ちがよい。

15:30に夏油温泉に到着し閉講式を行い解散した。

今回は、読図と登攀技術の向上を目的とし講習会を行った。ポイントポイントで読図し、高度計やナビにより確認。ほぼ目的とした場所に到達することができた。登攀技術においてはトップ登攀後に後続者が安全に登攀できるよう確実な支点構築と後続者がメインロープにフリクションノットを用い安全に登攀できることを重点とした。この際、お互いに、結索等の確認をし合うことを指導した。

## 県高校新人大会

### 学校対抗で盛岡第一高校がアベック優勝

第50回岩手県高校新人大会登山競技は、去る10月9日(金)から11日(土)の3日間、天候にも恵まれ、紅葉の綺麗な零石町の三ツ石山で開催されました。初日の9日(金)は、開会式に続き、奥産道路を中心とした歩行、体力、2日目は、大松倉山や三ツ石山を会場に体力、装備、記録、歩行等の審査が行われました。学校対抗では、男女とも盛岡第一高等学校が優勝。男子は初優勝、女子は3連覇を果しました。チーム対抗では、岩手高校Cチームが優勝。

### 学校対抗

男子 第1位 盛岡一高 95.2点(吉田牧仁、  
小原倭、遠藤慶太、久慈健史)

第2位 岩手高校 94.7点

第3位 盛岡工業 90.8点

女子 第1位 盛岡一高 95.0点(吉田みどり、  
近谷岬、熊谷瑚斗子、三河なつみ)

第2位 平館高校 84.7点

第3位 盛岡南高校 82.1点

### チーム対抗

第1位 岩手高校 C 94.2点(高橋悠、  
高橋卓二、山田詢介、阿部健汰)

第2位 盛岡工業 C 92.3点

第3位 盛岡一高 C 91.9点

### がんばらんば長崎国体結果報告

第69回国民体育大会「がんばらんば長崎大会」山岳競技は、10月17日(金)から19日(日)の3日間、長崎県大村市で開催されました。岩手県は成年男女、少年男女の全種目に登場しましたが、予選敗退という厳しい結果に終わりました。

大会初日は、成年男子が初戦のボルタリングで課題ルートを読み切れず大苦戦、続く成年女子のボルダリングでは、国体経験のある立花が急きよの国体出場となった坂本をリード、しかし二人とも難課題の攻略ならずボーナス点止まり。

初日の少年男子は、高1の山内が初出場の厨中3年の佐々木をサポートし、完登が5チーム、完登者が14人も出る中、完登にあと一手及ばず個人15位。佐々木は、大観衆の緊張の中、個人30位に入り11位と入賞が視野に入る。続く少年女子の山瀬、中村組は、ジュニアからの高3コンビ。中間の壁をクリアできず14位にとどまる。

2日目に入り成年男子は、リードに出場。しかし調子に乗れず24位。成年女子も16位に甘んじる。少年組は、ボルダリング種目へ。男子は4課題のうち2課題を攻略するも予選12位。女子は激しいポイント争いとなり、入賞まであと1課題とせましたが、12位と健闘。成年組は、男女とも突然のメンバー変更での戦いであったが最後まで頑張ってくれた。

少年組は、入賞を逃した悔しさで涙していたが、この悔しさを何とか次につないで欲しい。少女の高3組は、受験勉強そして、中村はインターハイ5位入賞と超多忙なシーズンを頑張ってくれた。遠路、長崎まで応援に来てくれた保護者、関係者の皆さん、選手強化募金に協力

してくれ皆さん、地元で応援してくれた皆さんありがとうございました。



協会として、結果を出せなかったことへの謙虚な反省と今後の選手強化へ真摯な気持ちで、前へ進む方針です。皆さんの変わらぬご支援をお願いします。

#### 出場 選手・監督

種別	監督	選手	選手
成年 男子	畠山 晃 (古館小)	昆 倩太 (盛岡大)	室塚 彬 (岩手缶詰)
成年 女子	千葉真英 (盛岡南)	立花里実 (日本生命)	坂本康子 (都南支援学校)
少年 男子	新田亮一 (岩手高校)	山内 韶 (盛岡南)	佐々木建彰 (厨川中)
少年 女子	小山勝稔 (水沢工業)	山瀬奈々子 (盛岡三)	中村 朱 (盛岡一)

#### 成績

種別	リード競技	ボルタリング競技
成年男子	24位	45位
成年女子	14位	16位
少年男子	11位	12位
少年女子	14位	12位

なお、今大会での東北勢の入賞は、宮城県成年女子(松島・三浦)のみでしたが、リード種目で優勝しました。

#### 国体選手強化募金への協力 ありがとうございます。

例年お願いしています国体選手強化募金につきまして、今年も多くの方々から応援の募金が寄せられました。33名9団体より総額416,000円、心から感謝申し上げます。皆さんのお心温まる応援のもと選手強化を図り、全種別の国体出場を勝ち得ることができました。先人の築いてきた「山岳岩

手」の誇りをもって、今後も選手強化に頑張っていきます。引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

赤澤 眞基(参与) 翌檜山岳会 石鳥谷山岳会  
 伊藤 伸男(岩手アルペンローズ) メタルワークス  
 植田 瑞穂(巖鷲山岳会) 遠藤 敏英(矢巾山好会)  
 遠藤 政一(和賀町山岳会) 小山 勝稔(翌檜山岳会)  
 川越 鐵男(巖鷲山岳会) 川村 芳正(盛岡RCC)  
 國本 旗男(盛岡山想会) 熊谷 浩志(盛岡山岳会)  
 斎藤 善也(水沢山岳会) 櫻井 徹(ハイエストカンパニー)  
 佐々木 忠夫(巖鷲山岳会) 佐藤 誠(都南山岳会)  
 佐藤 時男(水沢山岳会) 佐藤 安美(和賀町山岳会)  
 澤田 精一 杉山 健太郎(早池峰山岳会)  
 鈴木 主計(早池峰山岳会) 高橋 時夫(翌檜山岳会)  
 滝沢市山岳協会 角掛 喜美夫(滝沢市山岳協会)  
 滝田 章(悠久山の会) 武田 勝栄(巖鷲山岳会)  
 出堀 宏明(盛岡山想会) 登山普及部 都南山岳会  
 中道 政春(翌檜山岳会) 藤原 功(滝沢市山岳協会)  
 中谷 充(日本山岳会岩手支部) 星 晃(北上山岳会)  
 古澤 勝三(高体連) 村上 伸男(翌檜山岳会)  
 盛岡 RCC 山岳会 盛合 敏男(福岡山好会)  
 盛岡山岳会 矢羽々 昭夫(盛岡山岳会)  
 矢羽々 文一郎(盛岡山岳会) 矢巾山好会

(順不同)

#### 希望郷いわて国体タイアップラジオ 放送に係る情報提供について

希望郷いわて国体実行委員会から、大会の機運醸成を図るため、IBC岩手放送とタイアップラジオ番組を放送します。皆様からの昭和45年岩手国体に関する手記等の募集が来ています。

文書を同封しますので情報提供していただければと思います。

#### 2016希望郷いわて国体山岳競技情報 ⑥

#### がんばらんば長崎国体視察報告



希望郷  
いわて国体  
を2年後に  
控え、協会  
では運営等  
の視察のた  
め視察団を  
送りました。

視察には、高橋時夫会長、吉田春彦副会長、遠藤敏英事務局長、伊藤圭選手強化部理事、佐藤俊一監事の5名です。視察団は、16日現地入りし、会場から20kmほどあるキャンプ場のバンガローに陣を取り、19日までの4日間、総務関係、競技関係、宿泊関係とそれぞれ分担して、地元長崎岳連の案内で舞台裏まで説明を受けました。

#### 主な視察内容

- ①ボルダリングは仮設、リードは常設で岩手と同じ。  
施設間の移動は国道の信号交差点を渡り7分程
- ②監督会議、トロフィー返還式、毎日行われる午前7時の朝礼、午後6時の終礼、大会本部視察、表彰式、アイソレーションルーム、選手の動線の確認、雨対策、タイムスケジュール、大会旗引渡し式、選手監督の計画輸送
- ③運営全般、市の実行委員会との役割分担、市実行委員会との役割分担
- ④長崎県内岳連関係役員 計158名
  - 審判員 リード8人 ボルダリング 11  
ビレーヤー 16人
  - 総務部 35名 競技部 75名
  - 宿泊輸送部 13名
  - 高校生補助員 62名

#### 登山普及部資料 植田 瑞穂

##### ★ 登山普及部事業

- ・ベトナム最高峰ファンシーパン(3,143m)登山  
日程 平成26年11月02日(日)~9日(日)  
7泊8日  
募集人員 20名 参加費用250,000円  
詳細は県山協ホームページへ掲載中です

##### ★ 八合目避難小屋関係

- ・岩手山八合目避難小屋、夏季小屋から冬季小屋への切換え  
平成26年10月25日(土)~26日(日)で切換え予定です  
加盟団体の協力よろしくお願ひいたします。  
食材等の準備がありますので、協力いただける方は植田まで連絡ください

##### ★ 平成26年度自然保護委員総会出席について

- ・小屋の収入が8月まで厳しかったが、9月に持ち直したので、参加の方向で検討中だが、2014アジア山岳連盟(UAAA)総会/創立20周年記念式典との同時出席には無理があります。

##### ★ 仙台管区気象台にて、岩手山八合目避難小屋で地震計設置工事でヘリが飛ぶとの情報が県自然保護課よ

り有り、保護課の尽力により9月8日(月)荷物を上げてもらい、9月12日(金)汚れた毛布を下げてもらった。



・県自然保護課でも次年度以降防災ヘリの活用を検討する方向であるようです。

- ★ 9月28日(日) 平成26年度“ジュニア登山教室 in 岩手山2014”のスタッフ等との意見交換会を行った。
- ★ 10月31日(金) 小屋管理協力員との意見交換会等を開催予定

#### 平成26年度第6回常任理事会 26/10/29

##### ◆ 事務局

- ・平成26年度財団法人岩手県体育協会功労賞候補者決定について
- ・花巻市長への山岳協会顧問委嘱について

##### ◆ 事業部

- ・第11回岩手県ボルダリング大会について

##### ◆ 指導部

- ・沢・岩登講習・研修会(報告)
- ・クライミング認定会・検定会

##### ◆ 登山普及部

- (報告のとおり)

##### ◆ 選手強化部

- ・第71回国民体育大会山岳競技強化選手・監督の変更について
- ・第5回高校生リード競技大会について
- ・第11回岩手県ボルダリング大会について

##### ◆ 国体推進部

- ・国体観察員の派遣について
- ・71国体施設設備について

#### ◆ 高体連

- ・全国高等学校体育大会について
- ・第5回高校生リード競技大会について

#### 経過報告

8/31(日) 岩登り講習・研修会  
9/20(土)-22(月) 高体連登山基礎講習会(後期)  
9/29(月) 第6回常任理事会  
10/9(木)-11(土) 第50回岩手県高等学校新人大会  
10/13(月) クライミング認定会  
10/17(金)-19(日) 第69回国体山岳競技  
10/19(日) 岩手山八合目避難小屋常駐終了

#### 今後の予定

10/25(土)-26(日) 岩手山八合目避難小屋切替  
10/30(木) 第5回部長会  
10/31(金) 岩手国体盛岡市実行委員会  
                  第2回常任委員会  
10/31(金)-11/3(月) 平成26年度指導員会初冬期訓練  
11/2(日) 第5回高校生リード競技大会  
11/5(水) 第7回常任理事会  
11/9(日) 第11回岩手県ボルダリング大会  
11/9(日) (公社)日本山岳協会理事会  
11/21(金)-24(月) 第38回日山協自然保護委員総会  
11/29(土)-30(日) 東北六県ブロック会議  
11/29(土)-30(日) 日山協ブロック研修会  
12/4(木)-6(土) 冬山登山計画書検討会  
                  兼冬山登山講習会  
12/6(土)-7(日) 初冬期講習・研修会  
12/13(土) 名誉会員・顧問懇談会  
12/21(日) 第12回クライミングビギナーズコンペ  
12/22(月)-23(火) 全国高等学校選抜クライミング大会